

公表

放課後等デイサービス事業所における自己評価総括表

○事業所名	児童発達支援 放課後等デイサービス ほっぷ		
○保護者評価実施期間	2026年 2月 9日		2026年 2月 26日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	16	(回答者数) 16
○従業者評価実施期間	2026年 2月 9日		2026年 2月 18日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	10	(回答者数) 10
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 2月 27日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	活動スペースを分けることで、学習に集中したり、小集団で遊ぶことができる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・年齢だけでなく、帰宅時間や子ども同士の相性に合わせて部屋割りをしている。</li> <li>・遊び相手を変えることで遊びの幅が広がるようにしている。</li> <li>・少人数できめ細やかな指導が出来るように学習を進めている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・固定観念にとらわれないよう、多種多様に部屋割りができるように心がける</li> <li>・2階指導訓練室の環境設定の見直し、整備を行う</li> </ul>
2	保護者や児童の要望を聞き、調理内容や外出先を決定したり、イベントを企画している。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・土休日や長期休暇などを利用し、遠出、買い出し、調理など、要望に沿った企画を実施している。</li> <li>・調理では買い物から片付けまで一連の流れを体験し、実生活に役立つようにしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・外出先や活動プログラムが固定化しないよう、情報収集に努める</li> <li>・利用人数が多い日等も、外出のできる工夫について話し合う</li> </ul>
3	異年齢の子と関わり、活動を通して個性や特性を認め合える環境である。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・季節毎のレクリエーションや制作活動は、得意なこと、出来ることを活かせるように個々の能力に応じて事前準備をしている。</li> <li>・ご褒美シールを貯めた児童にメダルを渡すことで、友達や自分の頑張りをお互い認め合えるようにしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・上級生が、下級生や児発の児童とペアになり、活動に取り組む機会などを設けたい</li> </ul>

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	家族に対する支援プログラムの不足	<ul style="list-style-type: none"> <li>・外部からの情報はsnsで発信しているのみとなっている。</li> <li>・事業所内で講演会などの開催は時間が取れず実施出来ない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ご家族も一緒に参加できるような企画を考えたい。</li> <li>・ご家族の要望がどのようなものかを把握する。</li> </ul>
2	地域の子ども達との交流が少ない	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平日の交流は時間的に難しい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・土休日など時間がある時に、交流できる場、児童センターや図書館、公園などに出かける。</li> <li>・事業所が主催者となり、近所の児童を招き交流するなど方法を模索する。</li> </ul>
3	低年齢の児童が多く、集団活動や一斉活動が難しい。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・個別サポートが必要な児童も多く、集団で活動するのが難しい場面がある。</li> <li>・1人遊びが必要な児童もあり、しっかり個々に向き合う時間が必要なため。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・簡単なルールを決め、小集団での活動を楽しめるようにする。</li> <li>・レクリエーションはペアやグループで協力しながら行う。制作は共同制作などで楽しい時間を共有できるようにする。</li> </ul>